

# シルバー高島

発行/公益社団法人高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野215 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010

## 社団法人 高島市シルバー人材センター設立総会

平成 17年1月15日 新旭町公民館



### シルバー人材センター設立の軌跡

国の法律「高齢者等の雇用の安定等に関する法律（昭和46年法律第68号）により、従来の「失業対策事業」から雇用促進へと中高年齢者の雇用政策が検討され、高齢者に対する任意的な就業機会を提供する団体を育成する地方公共団体に対し国庫補助を行うこととしシルバー人材センター事業は国の施策として全国的に推進されることとなりました。



### 市町村合併に伴うシルバー人材センター統合の必要性

シルバー人材センターは、国・県・市町村から事業の運営についての指導を受けるなど公共性・公益性の高い団体です。

国は、高齢者等の雇用の安定等に関する法律第46条の規定の趣旨に鑑み、シルバー人材センターについて原則一市町村の区域ごとに1か所との方針が示されています。このため、シルバー人材センターは、市町村合併に伴い、一つのシルバー人材センターとなって事業展開をしなければなりません。

統合にあたって、会員や地域の事情を十分考慮しシルバー人材センター事業運営のより一層の健全性・持続性等を確保する観点から管轄市町村等と十分に協議し統合後の運営について検討が重ねられました。

### 川添理事長からのメッセージ

#### 【設立の経緯】

行政の合併は財政の逼迫により、健全で効率的な運営を目的としており当然補助金を受けているシルバー人材センターも、同様な運営を求められ統合に至りました。全国的にも単位シルバーが統合と同時に法人格を取得するのは珍しい事例でした。

高島市シルバー人材センターが設立されて18年目に入りました。歴史ある当センターの経緯を記した書面もなく、本号に掲載し会員の皆さま方に設立の経緯をお知らせするものです。

## 各町村シルバー人材センター統合までの足跡

滋賀県内の各市町村シルバー人材センターは、滋賀県シルバー人材センター連合会の傘下に所属し、第1から第6ブロックに区分された。

平成14年4月1日「大津・湖西地区シルバー人材センター連絡協議会」を設立し第5ブロックとして活動していました。

滋賀県シルバー人材センター連合会では市町村合併の機運の高まりに呼応し、「市町村合併に伴うシルバー人材センターの統合のあり方研究委員会」を立ち上げ検討を重ね平成15年3月に報告書がまとめられ県内センターの統合指針となるよう準備が進められました。

平成15年1月22日 大津・湖西地区シルバー人材センター連絡協議会開催

- ・市町村合併に伴うシルバー人材センターの統合の在り方について意見交換

平成15年3月18日 連合会及び高島郡5町シルバー人材センター打合せ

- ・統合の進め方について協議（朽木村が合併に参加表明されていないため）

平成15年4月3日 高島郡5町シルバー人材センター統合打合せ会議開催

- ・統合協議会の発足、実務委員会の構成、行政に対する行動について打合せ

平成15年5月21日 第1回高島地区シルバー人材センター統合協議会を発足

- ・協議会の名称、構成、規約、役員等を決定

平成15年6月26日 第1回実務検討委員会開催

- ・現状把握、課題の抽出、新センターのあり方等について、統合協定項目を検討



平成15年12月16日 第2回高島地区シルバー人材センター統合協議会を開催

- ・新センター発足経費、オンライン化、法人化等の審議

平成16年3月24日

平成16年度高島地区シルバー人材センター統合に係わる補助金要望書提出

平成16年4月14日 第3回高島地区シルバー人材センター統合協議会を開催

- ・朽木村合併参加に伴い、朽木村シルバー人材センターの統合協議会加入確認
- ・実務検討委員会で協議・確認された統合協定項目の審議

平成16年7月22日 第4回高島地区シルバー人材センター統合協議会を開催

- ・統合契約調印式開催

平成17年3月25日 社団法人高島市シルバー人材センター 設立認可

- ・3月31日 6地区センターの解散総会を開催



平成17年4月1日 社団法人高島市シルバー人材センター 設立

### 編集後記

令和4年1月に第50号を発刊させて頂きました。次回号の発刊内容は「第50号の記念特集号を考えてみよう」との意見が出されました。

高島市シルバー人材センターの変遷も知らず就業しているのが現状であり「シルバー高島の歩み」について勉強したいとの声から今回、51号として発刊し会員の皆さま方が保存版として頂ければ幸いです。思い作成しました。

2020年「新型コロナ」  
緊急事態宣言

2015年「ラグビーW杯」  
南アフリカに歴史的勝利

2011年「なでしこジャパン」  
サッカーW杯優勝

2005年「天皇系の長女  
紀宮さま」

2003年「阪神タイガース」  
18年ぶりリーグ優勝

1992年「バルセロナ五輪」  
14歳の岩崎恭子金メダル



平成30年 環境学習会



令和元年 ひょうたん絵付



平成31年 料理教室



平成29年 小学4年生環境学習会



平成23年 子育てフェア



平成19年1月 創刊号

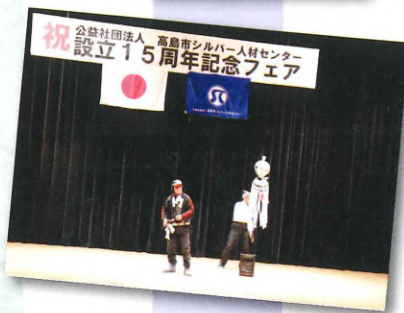
社会の出来事

主な行事

# 公益社団法人 高島市シルバー人材センターのあゆみ

主な事業

2021年 令和3年	2020年 令和2年	2019年 令和元年	2019年 平成31年	2017年 平成29年	2014年 平成26年	2011年 平成23年	2010年 平成22年	2009年 平成21年	2005年 平成17年	2005年 平成17年	2005年 平成17年	2004年 平成16年	2003年 平成15年	2002年 平成14年	2000年 平成12年	1999年 平成11年	1998年 平成10年	1992年 平成4年	
2月	11月	4月	7月	12月	5月	3月	10月	4月	3月	1月	7月	5月	3月	3月	3月	11月	10月	11月	5月
安全対策として「飛び石防止板」を配置	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布
安全対策として「飛び石防止板」を配置	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布
安全対策として「飛び石防止板」を配置	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布	安全就業作業マニュアルの配布



統合までの足跡

旧高島郡内各町村のシルバー人材センター設立

高島	安曇川	朽木
今津	マキノ	新旭

2002年 3月 今津町担当課が職員OBに呼びかけ設立

2000年 3月 高島町老人クラブが母体となり設立

1999年 11月 マキノ町シルバー人材センター設立

1998年 10月 安曇川町所管課が地区団体に募り設立

1992年 5月 朽木村社会福祉協議会が母体となり設立

1992年 11月 新旭町老人クラブが母体となり設立

1992年 11月 新旭町シルバー人材センター設立

2003年 5月 第一回高島地区シルバー人材センター統合協議会発足

2004年 7月 統合協議会会長 饗庭 功氏以下32名の委員会構成員により統合の検討開始

2005年 1月 社団法人 高島市シルバー人材センター設立総会

2005年 3月 社団法人 高島市シルバー人材センター設立認可

2005年 4月 社団法人 高島市シルバー人材センターを設立し 饗庭理事長の下、事業スタート

2009年 10月 安曇川公民館にて「設立5周年記念事業」開催

2010年 3月 北部・安曇川・新旭支所を廃止し連絡所として 会員さんが連絡員となる

2011年 5月 公益社団法人 高島市シルバー人材センターとして スタート

2014年 12月 藤樹の里文化芸術会館にて 「設立10周年記念事業」開催

2017年 7月 高島市との協働提案事業 「プラスチックボトルの分別啓発」活動に取り組み

2019年 4月 ふるさと納税制度による草刈作業等の 「生活支援サービス」の取組開始

2019年 11月 藤樹の里文化芸術会館にて 「設立15周年記念フェア」開催

2020年 2月 安全就業作業マニュアルの配布

2021年 2月 安全対策として「飛び石防止板」を配置

技能者が活躍しています！

無料見積りいたします /

# シルバー人材センターは こんな仕事をお引き受けします。



庭木の剪定作業  
剪定と合わせて「肥料」を与える  
ことまでやってます



刃もの研ぎ作業  
新品同様の  
切れ味となるよう  
1本1本精魂こめて  
研いでいます



草刈機での除草作業  
飛び石を防止するため飛び石  
防止ネットを使用します



草取り作業 草の処分も任せてください



# インタビュー

高島市シルバー人材センター発展にご尽力を賜った中で、一番心に残っている事をお伺いしました。



二代目理事長 金矢 健一さん  
 統合契約立会人 石黒 安雄さん

一番心に残っていることは「苦勞したこと」です。剪定で出る枝葉をチップ化(細片)していました。

具体的には、

- ①枝葉をチップ化する機械がたびたび故障し、修理費用が高み赤字続きでした。
- ②細片する際に発生する騒音とホコリに対しクレームが多くあり、移転先確保で近隣住民へのご理解を得るのに大変時間を要した事。
- ③チップ化して、そのまま置きっぱなしで「再利用」の方法を悩んでいた。

剪定枝葉の『再利用』が見つかった

2008年滋賀県内でシルバー人材センターのイベントが甲賀市水口町で開催され水口町シルバーから「コンポ(堆肥)を展示販売」されていきました。その商品を見て「剪定の副産物」は『コレダ!』何とか事業化しようと「夢」を抱きました。

早速、水口町の会員さんにコンポ作りの研修をお願いした所、快諾頂けました。水口さんから「ニンニク作り」の指導をして欲しいとお願いされ「ウィンウィン」の間柄となりました。

コンポ作りの技術と想いを継承していただきたい

今まで稼働してきたチップ化の機械が故障し部品の調達が出来ないと聞いているが、滋賀県庁に堆肥事業の認可を受けて行っている事業である事をご理解して頂き、色々と問題課題があると思いますが会員が一枚岩となり事業の継続をお願いしたいところです。

コンポ新規事業化を抱いた「夢」を 実現に向けて

チップ化の機械がたびたび故障し赤字続きの状況で「コンポ作りとは何事だ!」という強い反対意見も多くありましたが、剪定から発生する枝葉ゴミを再利用するコンポ作りは絶対必要な事業であるという「強い信念」のもと独自事業としてスタートしていくこととなりました。

願望と信念が結びついたときに夢は「現実化」する一つの事例です。



ご購入いただいた方々、大変ありがとうございました。

### ニューコンポたかしま 2010 の販売実績

令和3年4月~12月末	333袋
令和2年4月~11月末	220袋

## 会員数

令和4年3月末現在 ( )内はプラチナ会員数

地区名	男	女	合計
安曇川	68 (8)	36 (3)	104 (11)
マキノ	77 (10)	10 (2)	87 (12)
今津	91 (15)	20 (3)	111 (18)
朽木	26 (2)	11 (2)	37 (4)
高島	37 (4)	20 (3)	57 (7)
新旭	65 (5)	42 (4)	107 (9)
合計	364 (44)	139 (17)	503 (61)

## 新入会員のお知らせ

(令和3年12月1日~令和4年3月末までの新入会員) 1名

マキノ	平山 喜三
-----	-------

